

令和4年（2022年）版 救助・その他出場統計

令和5年刊行
(2022年1月1日～12月31日)



阿蘇広域行政事務組合消防本部

1 救助事故

救助事故とは、火災、災害、事故等により要救助者の生命又は身体に現実の危険が及んでいる事故であり、要救助者の存在が確認されているほか、通報時及び現場到着時要救助者の存在が予想される状況における事故をいう。

2 救助活動

救助活動とは、救助事故にあたり、消防機関が要救助者の危険を排除するために、人力、機械力、器具等を用いて安全な場所に救出するための活動をいう。なお、救急隊が要救助者を救助し医療機関等へ搬送した場合も含めるものとする。

3 救助事故種別

(1)火災

火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。

なお、直接火災に起因したとは、火災現象に伴う火炎、高熱、煙、その他の有毒ガス等が作用して受傷した事故、火災による建物倒壊等により受傷した事故又は消火活動、救助活動、避難行動等により受傷した事故をいう。

(2)交通事故

すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。

(3)水難事故

水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。

(4)風水害等自然災害事故

暴風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波、噴火、雪崩、地すべりその他の異常な自然現象に起因する災害による事故をいう。

(5)機械による事故

エレベーター、プレス機械、ベルトコンベアその他の建設機械、工作機械等による事故をいう。

(6)建物等による事故

建物、門、柵、塀等建物に付帯する施設又はこれらに類する工作物の倒壊による事故、建物等内に閉じ込められる事故、建物等に挟まれる事故等をいう。

(7) ガス及び酸欠事故

一酸化炭素中毒その他のガス中毒事故、酸素欠乏による事故等をいう。

(8) 破裂事故

火災事故以外のボイラー、ボンベ等の物理的破裂による事故をいう。

なお、瞬間的な燃焼現象である混合ガス爆発、ガスの分解燃焼、粉塵爆発などの化学的変化による爆発は、火災として扱うものであること。

(9) その他の事故

(1)から(8)に掲げる事故以外の事故で、消防機関による救助を必要としたものをいう。

◆ 目 次 ◆

1	事故種別救助活動状況前年(比較)	1
2	各署所別救助出場状況	1
3	市町村別救助出場状況	2
4	発生場所別救助出場状況	3
5	出場件数と活動(従事)件数及び救助人員	3
6	月別救助件数	4
7	救助活動の現状	5
8	その他出場状況	6



1 事故種別救助活動状況（前年比較）

事故種別	出場件数			活動件数			救助人員		
	2021年	2022年	増減	2021年	2022年	増減	2021年	2022年	増減
火災	12	10	▲2	12	10	▲2	1	0	▲1
交通事故	29	18	▲11	17	10	▲7	21	15	▲6
水難事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機械による事故	0	3	3	0	1	1	0	1	1
建物等事故	0	1	1	0	0	0	0	0	0
ガス・酸欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0
破裂事故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の事故	11	18	7	7	10	3	6	10	4
合計	52	50	▲2	36	31	▲5	28	26	▲2

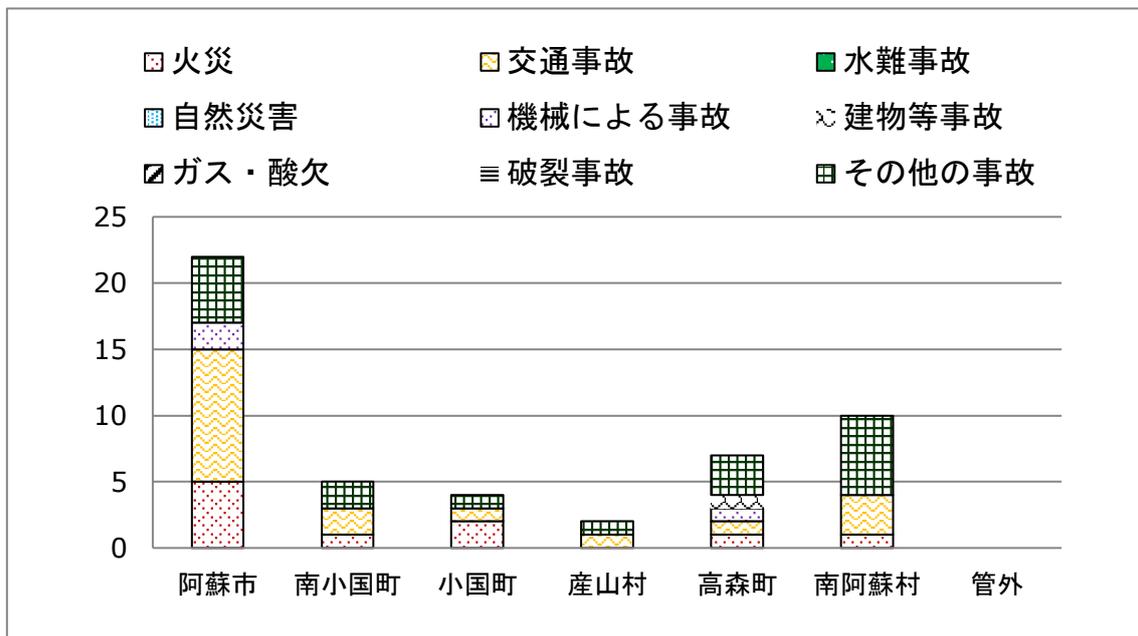
※▲はマイナス

2 各署所別救助出場状況

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等事故	ガス・酸欠	破裂事故	その他の事故	合計
中部消防署	5	8	0	0	2	0	0	0	4	19
北部分署	3	3	0	0	0	0	0	0	3	9
南部分署	1	4	0	0	0	1	0	0	8	14
産波分駐所	0	3	0	0	0	0	0	0	2	5
野草分駐所	1	0	0	0	1	0	0	0	1	3
合計	10	18	0	0	3	1	0	0	18	50

3 市町村別救助出場状況

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等事故	ガス・酸欠	破裂事故	その他の事故	合計
阿蘇市	5	10	0	0	2	0	0	0	5	22
南小国町	1	2	0	0	0	0	0	0	2	5
小国町	2	1	0	0	0	0	0	0	1	4
産山村	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2
高森町	1	1	0	0	1	1	0	0	3	7
南阿蘇村	1	3	0	0	0	0	0	0	6	10
管外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	10	18	0	0	3	1	0	0	18	50

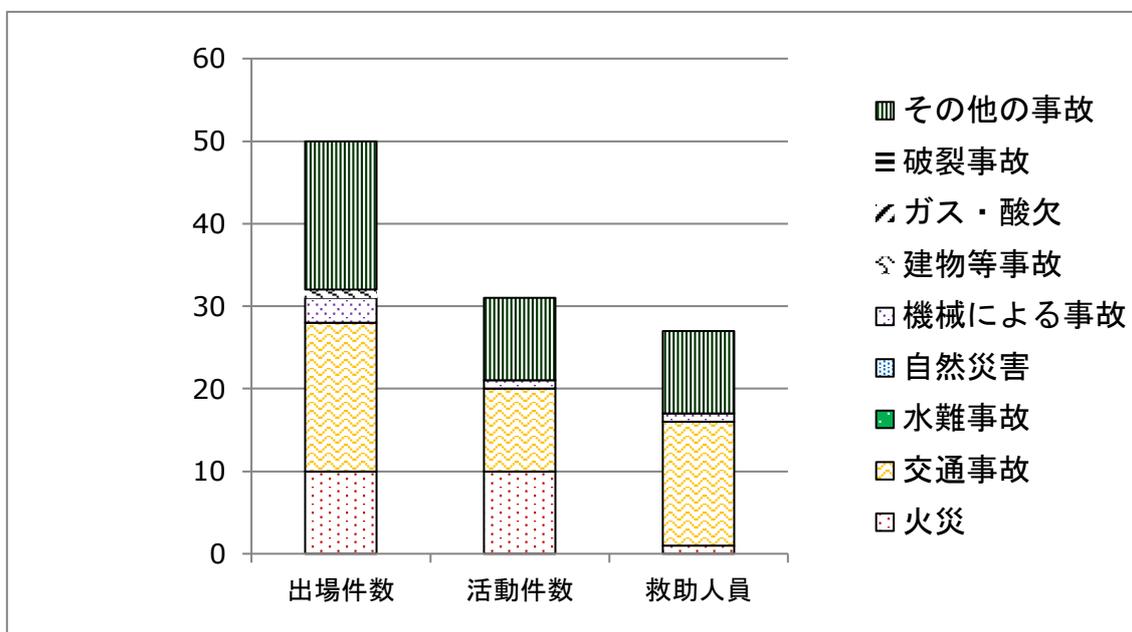


4 発生場所別救助出場状況

事故種別	住居	その他の 屋内	その他の 屋外	その他の 道路	内水面	外水面	山岳	その他	合計
火 災	4	5	0	1	0	0	0	0	10
交 通 事 故	0	0	3	15	0	0	0	0	18
水 難 事 故	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
機 械 に よ る 事 故	0	1	2	0	0	0	0	0	3
ガス・酸欠	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物事故	1	0	0	0	0	0	0	0	1
そ の 他 の 事 故	1	2	8	0	3	1	3	0	18
合 計	7	7	12	17	3	1	3	0	50

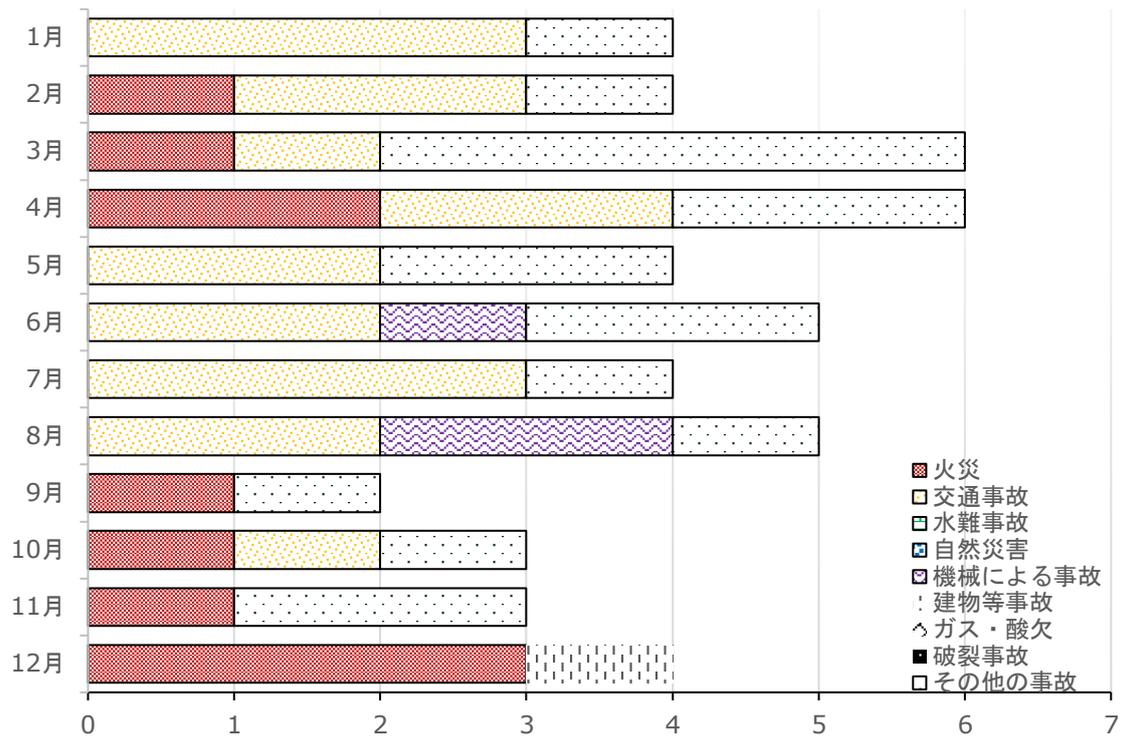
5 出場件数と活動（従事）件数及び救助人員

出場件数	10	18	0	0	3	1	0	0	18	50
活動件数	10	10	0	0	1	0	0	0	10	31
救助人員	0	15	0	0	1	0	0	0	10	26



6 月別救助件数

	火災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等事故	ガス・酸欠	破裂事故	その他の事故	合計
1月	0	3	0	0	0	0	0	0	1	4
2月	1	2	0	0	0	0	0	0	1	4
3月	1	1	0	0	0	0	0	0	4	6
4月	2	2	0	0	0	0	0	0	2	6
5月	0	2	0	0	0	0	0	0	2	4
6月	0	2	0	0	1	0	0	0	2	5
7月	0	3	0	0	0	0	0	0	1	4
8月	0	2	0	0	2	0	0	0	1	5
9月	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
10月	1	1	0	0	0	0	0	0	1	3
11月	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
12月	3	0	0	0	0	1	0	0	0	4
合計	10	18	0	0	3	1	0	0	18	50



7 救助活動の現状



2022年中の救助活動について前年比、出場件数2件減、活動件数5件減、救助人員2人減となっております。種別毎に比較しますと、特に交通事故による出場件数が11件減、活動件数7件減、救助人員数6名減と減少しているところですが、救助件数として計上されていない事案（救助の必要はないものの負傷者が発生した交通事故等）も多数発生しております。また、近年では地球温暖化対策が取り上げられ、自動車の環境負荷軽減を加速するため、次世代自動車（ハイブリット自動車、電気自動車、燃料電池自動車、天然ガス自動車）の普及が進んでいます。今後、これまでとは違ったありとあらゆる事故現場を想定していかなければなりません。そのためにも、当消防本部では最新の知識及び技術をアップデートしていくことが必要不可欠となります。

2021年10月20日に阿蘇山の中岳第一火口で5年振りの爆発的噴火が発生しましたが、本年11月9日、約1年1ヶ月ぶりに火口見学を一部再開することとなり、今後も登山客が増加していくことと予想され、また近年では山岳地での遭難、事故等が多発しております。阿蘇山系においては有事に備え登山届出等がございますので、事前に申請していただきますようお願いします。

8 その他出場状況

その他出場とは、火災、救急及び救助出場以外に消防隊が出場し活動したものを言います。

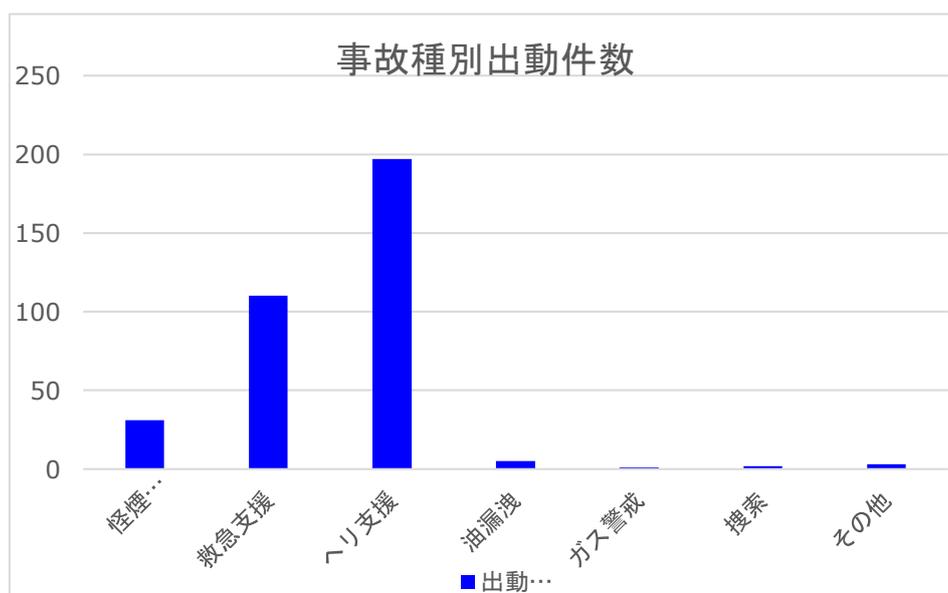
出動の概要としまして、ヘリ支援、救急支援、怪煙（炎）及びガス警戒、危険物の漏えいや、その他消防隊の出場が必要と思われるものとなります。

2022年は349件と、昨年比95件増となっております。

事故種別	出場件数	出場件数	前年比
	2021年	2022年	増減
怪煙(炎)警戒	9	31	22
救急支援	72	110	38
ヘリ支援	151	197	46
油漏洩	11	6	▲6
ガス警戒	0	1	1
搜索	4	2	▲2
その他	7	2	▲4
合計	254	349	93

※▲はマイナス

事故種別出場件数



阿蘇広域行政事務組合消防本部

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川 1423-1

TEL. 0967-34-0024 FAX. 0967-34-0199